

平成30年度「長久手市役所の仕事」通知表”の作成
 ～長久手市行政評価・外部評価～⑨（平成30年8月3日）開催概要

開催概要	
会議等の名称	平成30年度行政評価・外部評価⑨ 「情報化推進事業」【情報課】
開催日時	平成30年8月3日（金） 午前9時35分から午前10時35分まで
開催場所	市役所北庁舎2階 第5会議室
出席者氏名 （敬称略）	<外部評価実施者> ・行政改革推進委員 山本理絵、樋口和則、山口秋男 ・外部評価委員 市岡紗理奈、山田佳奈 <担当課> 市長公室長 高嶋隆明、情報課長 福岡弘恵、同課課長補佐 柴田浩善 <事務局> 総務部長 青山 均、行政課長 飯島 淳、同課課長補佐 児玉剛、同課主任 加藤優作
傍聴者人数	4人
問合せ先	長久手市総務部行政課 0561-56-0605
備 考	

外部評価実施者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・一連の事業は、情報化の推進において、重要である。 ・各B票について、ウイークポイントがないのはおかしい。 ・競争入札を行い、事業費を安くすることは、よいことと思うが、その場合で重要なことは、いかにより仕様書を作るかである。 ・使い勝手のよいシステムでないといけないので、安くてよいシステムを調達できるようにアドバイザーを有効活用してほしい。 ・成果指標について、「問合せ件数」が多い方がよいか、少ない方がよいか、ということになるので、件数を指標にするのは、無理がある。他の指標を考えた方がよい。 ・セキュリティに係ることを成果指標としてもよい。例えば、危険事象の件数、ヒヤリハットの件数などがあると思う。 ・各B票の評価で達成度だけが「3」となっているが、評価の難しさを反映していると思われる。
-------------	--

	<ul style="list-style-type: none">・行政評価票で「業務の効率化」とあるが、具体的にわかりやすく記載すること。・来年の元号変更に伴い、元号と西暦との併記を考えてもよいと思う。法的な文書などは仕方ないが、例えばホームページ内の表記などについては、考慮できると思う。
--	--

講評・まとめ	<ul style="list-style-type: none">・セキュリティに関して、引き続き、研修等を実施し、さらなる向上を図ってほしい。・アドバイザーを活用し、質のよい仕様書の作成の取組を通じ、職員の業務の効率化につなげてほしい。・成果指標について、検討を行ってほしい。
--------	--